

関町南北町 「町会・防災会だより」 第8号

関町南北町会より、関町南4丁目、関町北2丁目の全世帯の皆さまに、「町会・防災会だより第8号」をお届けします。7月1日の発行ですが、少しでも早く、本年度の町会・防災会・長寿会の活動の案内をお知らせするため、半月繰り上げての配布としました。新型コロナウイルスによる不便な生活が続いていますが、これらの活動に積極的にご参加下さるようお願い致します。

■昨年度(令和元年度)の防災活動報告

昨年度は、関町地域における防災関係機関が連携して防災活動を行う母体となる「関町地区防災ネットワーク」が発足し、2年目となりました。

メンバーは、昨年発足時の関町南北町会と同町内の3防災会と都営南4丁目防災会、関町北3丁目町会と同防災会、及び、関町小学校避難拠点連絡会と慈雲堂病院の9団体に加えて、関保健相談所、関町特別養護老人ホーム、関町ボランティア・地域福祉推進コーナーなどの団体が新たに加わり、それに練馬区と石神井消防署の協賛を得て、合計14団体の連携体制に成長しました。

共同事業としては、従来と同様、関町小学校での「防災体験学習会」を実施しました。これには、東京女子学院のボランティア部の学生さんや東京土建練馬支部の「まちの救助隊」の皆さんも参加してくださいました。

なお、関町南北町会と3防災会協同の活動としては、昨年度もまた東京都の「地域の底力発展事業」の助成を受けて、防災体験学習会に必要な資機材と、スタンドパイプを購入しました。この結果、16班に分かれている3防災会の地区防災班すべてに、各1基ずつのスタンドパイプの配備が完了しました。

(*)3防災会とは、関町北2丁目防災会、わかば公園防災会、北裏防災会です。

1. 関町地区防災ネットワークの活動

関町南北町会長の招集により、令和元年度第1回目の連絡会が、令和元年6月8日(土)に開催されました。この会合で先に挙げた各団体が顔をそろえ、関町南北町会長の議事進行で、各団体の自己紹介を兼ねた防災への取り組みが紹介されました。また、本会合は会則等を決めないゆるい連携体とすることが再確認されました。第2回目の会合は、9月7日(土)に開催され、共同開催する防災体験学習会の詳細な役割分担が協議されました。

防災体験学習会は、令和元年10月20日(土)に関町小学校体育館、及び、校庭を使って行われ、災害時に役立ついろいろな工夫や、応急手当、凸凹道の車椅子の操作などを学習しました。東京消防庁からは、従来のはしご車に加え、ヴァーチャルリアリティで地震体験ができる特別車が来て、若い参加者に好評でした。約270名弱の方が参加されました。



写真 防災体験学習会の様子

2. 関町南北町会及び3防災会共同事業

令和元年度も都営関町北二丁目第2アパート自治会、及び、練馬区営関町北二丁目アパート自治会と連携した町会・自治会の共同事業として東京都生活文化局の「地域の底力発展事業」に応募し、49.8万円の助成を受けました。今回は前述の防災体験学習会の横断幕(写真参照)、及び必要な資材を購入した他、防災会のためにスタンドパイプ3基を購入し、これまで北2丁目防災会、並びにわかば公園防災会の一部の地区防災班に配備できなかったスタンドパイプ消火器の配備が実現しました。決算額は不足分を自己資金で補い、総額502,359円でした。

3. 各防災会の活動実績

① 関町北二丁目防災会

- 一定例となった、発災対応型の総合防災訓練を、11月17日に実施しました。今回は地区防災班同士の連携をテーマとし、1ヶ所の火災を3つの班がスタンドパイプを持ち寄って、同時消火する実験を行うとともに、実戦的対応の試みとして、ブラインドで設定した火災を覚知し、本部に伝え、近接の地区防災班が消火に駆け付ける時間の測定を行いました。災害時避難行動要支援者の安否確認には、63の方が協力くださいました。訓練全体では、109人の参加でした。
- 地区防災班ごとのスタンドパイプ訓練は、2つの地区が雨で中止となったため、5地区で3回の実施にとどまりました。延べ参加人員は、136人でした。
- 第1地区防災班で、12月～2月の間、毎週金曜日に、合計12回の夜警を行いました。
- 以上の活動への参加者は、延べ484人でした。

② わかば公園防災会

- 要援護者を含む、全世帯の安否確認訓練に力を入れ、小ブロックを対象として訓練を5回行いました。
- スタンドパイプ訓練は3回実施しました。
- 関町特別養護老人ホームとの連携による年間5回の訓練を通して、福祉的救援の訓練を継続しました。
- 慈雲堂病院の防災訓練へ参加することによって、協働の体制が整ってきました。
- 以上、1年間の訓練回数は14回、参加者数は延べ約350人でした。
- この他、小学校下校時間を中心に41回の防犯パトロールを実施しました。

③ 北裏防災会

- スタンドパイプ訓練を5月、7月、11月と3回行いました。7月の訓練は、打ち水を兼ねているので、小さな子供たちも炎天下の中、放水訓練に励みました。
- 9月15日(日)に、ダイアパレス武蔵関と合同の防災訓練を実施しました。
- 10月20日(日)関町小学校での防災体験学習会では空き箱を利用した段ボールベッドを作り寝心地を直に体験して頂きました。また防災グッズが当たるクイズ式くじ引きも好評でした。
- 12月27日(金)夕方から関町南4丁目の夜警を行いました。
- 令和2年3月21日(土)きたうら公園にて都営南4丁目防災会と共催で、防災訓練を予定していましたが新型コロナウイルスの影響で開催できませんでした。

■2020年(令和2年)度の活動計画

1. 関町地区防災ネットワークの活動

6月13日(土)に本年度第1回のネットワーク連絡会を開催し、令和2年10月18日(日)10時～12時に「防災体験学習会」(於関町小学校)を行うことを決定しました。本年度は、新たな団体の参加が見込まれています。また、10月24日の「関地区祭」において、防災コーナーを出展します。

2. 町会と防災会の連携活動

東京都生活文化局の「地域の底力発展事業」に、今年度も申し込む予定です。

3. 各防災会の活動予定

年間活動予定については一覧表を次頁の表1にまとめています。ここでは、各防災会の、主な行事だけとりあげて紹介します。

① 関町北二丁目防災会

- 今年の定期総会は、新型コロナウイルスで集会ができなかったため書面決議としました。
- スタンドパイプ訓練を各地区で1回、合計8回実施予定です。
- 9月下旬に、そなエリアを見学します。
- 11月29日(日)に、第3回目の発災対応型総合豪再訓練を行います。内容は、地区災対本部設営、火災覚知・通報・消火、安否確認及び被害報告です。
- 全世帯を対象に、どんな自助活動を支援してほしいかの希望アンケートを行います。

② わかば公園防災会

- 今年は書面による総会としました。
- 安否確認並びにスタンドパイプ訓練を各地区防災班で実施します。
- 関町特別養護老人ホーム、慈雲堂病院訓練に参加し地域内の防災力を強化します。また周辺の防災会と協力していきます。
- 来年1月には、「地区活動マニュアル」活用訓練を実施します。

③ 北裏防災会

- 本年度の新会長に吹谷芳郎氏が指名されました。
- スタンドパイプによるまちかど消火訓練を2回実施予定です。
- 恒例となっているダイアパレス武蔵関防災訓練に合同で参加予定です。
- 12月末には夕方より夜警を実施して火の用心に努める予定です。
- 令和3年3月にはきたうら公園にて災害を想定した防災訓練を実施する予定です。

表1 関町南北町会・防災会・長寿会の主な活動一覧 (SP 訓練：スタンドパイプ訓練)

月	行 事					
	関町南北町会	関町北二丁目防災会	わかば公園防災会	北裏防災会	関町南北長寿会	その他の活動
4月						
5月	23日 定期総会(書面決議)	10日 書面総会		SP まちかど訓練	春の輪投げ大会 (中止)	16日 こども縁日(中止) 16・17日 避難拠点訓練(中止)
6月	15日 防災だより第8号 配布	第1回 SP 訓練	安否確認 関町特養訓練	ダイヤパレス武蔵関 合同訓練	3日 第76回友愛大会 初夏の研修会 (延期)	9日 東京土建住宅デー 13日 関町防災ネットワーク会合
7月	4日 じゃがいも掘り大会	22日 夜間防災訓練	安否確認・SP 消火 訓練 関町特養訓練			夏まつり(中止)
8月			安否確認・SP 消火 訓練 関町特養訓練			
9月	25日 日帰りバス旅行	第2回 SP 訓練 下旬 そなエリア 見学	安否確認・SP 消火 訓練 関町特養訓練		寿文化祭 社会奉仕デー 秋の輪投げ大会	12日 練馬区避難拠点 開設訓練 28日 天祖神社秋祭り
10月	4日 立野寄席(五町会) 18日 防災体験学習会	18日 防災体験学習会 第3回 SP 訓練	18日 防災体験学習会 関町特養訓練	18日 防災体験学習会	老人クラブ 輪投げ大会	特養秋祭り、慈雲堂 健康フェスタ ちびっこ相撲大会 24日 関地区祭
11月	3日 せきたての輪投げ大会 (五町会) 14日 カラオケ大会(同)	29日 総合防災訓練 第4回 SP 訓練	関町特養訓練 11日 慈雲堂防災訓練	SP まちかど訓練	第77回友愛大会 第33回東京都老人 クラブ大会	11日 慈雲堂防災訓練 関小応援団祭り 29日 練馬区防災フェスタ
12月	5日 慰労会	第5回 SP 訓練 第1地区夜警	関町特養訓練			4日 JAZZ コンサート 9・10日 本立寺ポロ市
1月		第1地区夜警	関町特養訓練 地区活動マニュアル 活用訓練		新春の集い	
2月		第1地区夜警	関町特養訓練			12日～14日 サークル発表会
3月			関町特養訓練 安否確認(要支援者)	きたうら公園 防災訓練		7日 練馬区防災講演会
備考	毎月第4木曜日 役員会 この他防犯パトロール	定例連絡会は 奇数月	定例会は偶数月	定例会は偶数月	この他一部の町会 活動に協賛します	町会としてこれらの 活動に協力します

3 防災会合同のホームページには、各防災会の活動報告やこれからの活動予定に関する記事の他、練馬区の防災イベントのお知らせなどを載せていきます。また、防災コラムのような読み物や、知っておくべき知識など、役立つ情報もあります。ご参照ください。

<http://sekimachibousai.jimdo.com/>

関町南北町会 「町会だより」

野口新会長体制となって2年経ちました。この頁では、その総括と防災活動以外の町会活動をお知らせします。

2年間の総括と「今後の町会活動」

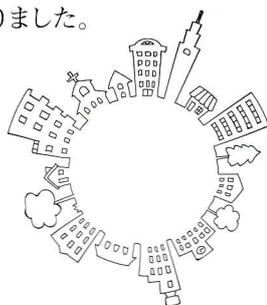
町会長 野口 渉

一昨年、町会長を拝命して、新しい体制の下での2年の任期を無事終了しました。町会員皆様のご協力、大変にありがとうございました。この2年間、町会が最も力を入れてきたのは防災活動で、傘下の3つの防災会の設備の充実を支援してきました。特に、初期消火能力の向上のため、町内にスタンドパイプを16台整備する目標を立て、毎年東京都の助成金に応募して、昨年度、ついに配置が完了しました。その結果、初期消火を中心とした防災訓練を各地で頻繁に実施できるようになりました。近年、町会員が、少しずつ増加し始めているのは、こうした町会の努力が皆様に浸透してきたからだと思っております。

かつて、町会活動が活発であった頃に比べると、関町小学校での盆踊りがなくなり、天祖神社の神輿は担ぎ手がいなくなって自然消滅するなど、コミュニティの絆が希薄になっていくように見受けられます。しかし、一方で、5年前に再発した防災会の活動は、練馬区内において最も活発であるとの評価を受けています。その意味では、本地域の「ひと」の絆はまだ健在で、問題は、それを発現する適切な活動イベントや仕組みがないことではないかと考えます。特に、若い世代がどんどん参加できるような活動や仕組みづくりが必要で、私としては、次の2年間でそれを目標に町会活動を進めたいと考えています。

なお、地域の情報伝達手段として、回覧板を復活する声があり一部の区域で試行しましたが、途中でストップしてしまいました。したがって、伝達方法としてはポスティングまたは掲示板によりたいと思います。掲示板は千川上水沿いに1箇所追加設置し、町内に11箇所となりました。

また、資源ごみの集団回収については、昨年9月より中断していましたが、令和2年1月より回収業者を変更して再開しました。さらなるご協力よろしくお願いたします。



● 定期総会報告 ●

今年度は定期総会が開催できなかったため地区担当及び役員による書面議決となりました。その結果全ての議案について賛成多数を持って承認されました。

承認された新執行部は次の通りです。

役職	氏名		住所
会長	野口 渉	再任	北2丁目
副会長	高辻 高嶺	再任	北2丁目
副会長	梶 秀樹	再任	北2丁目
副会長	小室由紀子	新任	南4丁目
会計	大島 麻弥	再任	南4丁目
会計	赤池由紀子	再任	南4丁目

関町南北町会ホームページ

<http://www2.choukai.com/sekimatinanboku>

● 避難所に行かずに済むように ●

多くの方が、地震などの災害が起きるとすぐに避難所に行こうとするようですが、今は新型コロナウイルスのため、避難所での「感染爆発」は免れません。そもそも避難所は、自宅が被災した人が行く所で、そうでない人は行かずに自宅避難できればそれに越したことはありません。しかし、8割の方が自宅での災害の備えが「不十分」と回答しています。今この時を行動の契機として、家具の転倒防止や備蓄品の再点検をしましょう。

● 地域の防犯パトロール ●

関町北2丁目では、関町北2丁目防災会が年末年始に防火防犯パトロールを実施しています。

南4丁目ではわかば公園防災会が小学校の下校時間に合わせて防犯パトロールを実施しています。昨年度は41回実施しました。

また北裏防災会では年末に夜間パトロールを実施しています。

● 外来植物ナガミヒナゲシの駆除 ●

町会員有志によりナガミヒナゲシの駆除を行っています。種子は一つのさやに1600粒、一株から8万～20万粒くらい生産され、爆発的に繁殖力が強いので他の植物が負けてしまいます。また、その乳液はアルカロイドを含み、皮膚炎を起こす可能性もあります。特定外来生物には指定されていませんが、それを上回る影響があるため、駆除することにご理解とご協力をお願いします。

● 地域のオレンジカフェ ●

わが地域にもオレンジカフェがあります。認知症の人や家族、地域の人たちが参加して、情報交換したりおしゃべりを楽しんだりする場が慈雲堂病院内に開設されています。(現在休館)

毎月第4土曜日午後1時～3時、オレンジカフェ「えんがわ」の幟を立てて迎えてくれています。